

ランダムフォレストを使った

各都道府県の住宅戸数の予測演習

- 1) ランダムフォレストを使った各都道府県の住宅戸数の予測演習.pdf
- 2) Estat_B.csv
- 3) RF_for_Esta.py

教材の内容ですが、e-Stat に保存されている、都道府県別の人口、面積、地価から、機械学習を用いて住宅戸数を推定する教材です。

PDF ファイルの方には、演習の手順等が書かれています。

データ (Estat_B.csv) はオープンデータの e-Stat から得たものですので、使用することに問題はありません。

python による機械学習 (ランダムフォレスト) プログラムに読み込ませるために、csv 形式で加工済みのものになります。

サンプルプログラムは python で記述されたもので、Anaconda がインストールされている環境での実行が前提となります。

また、単に、機械学習による推定だけでは、その妥当性検証も含めて面白みがないので、excel による重回帰分析も併せて実施することによって、機械学習による推定結果との比較ができるようにもしています。

みなさん、やってみましょう。